

これからの人生に、ビジネスに、生活に…仏の教えを生かす人、続々。

僧侶への道が開ける仏教塾、あす募集開始

生きた学びを得る 通信教育【第30期生】2017年4月開講



「東京国際仏教塾」（塾長・大洞龍明、浄土真宗・光明寺住職）が、2016年11月25日（金）より、第30期生（2017年4月開講）の募集を開始します。

当塾は広く仏教が学べ、自分の選択した宗派の僧侶への道も開ける学校です。通信制と寺院のサポートによる学びやすさから、1,742名もの卒業生を輩出してきました。修行は初心者でも安心して参加できます。

30年の歴史と実績を持つ当塾のご紹介もしくは取材をご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

<入塾者の内訳と志望動機（前年の例）>

- 志望動機：仏教の基礎を学びたい、生活に仏教を取り入れたい、僧侶になりたい、修行体験をしてみたい、自己を高めたい、社会や人の役に立ちたい、身内の死の心の整理をしたい等
- 男女比：男・69.2%：女・30.8%
- 年齢：70-80代（6.1%）、60代（40.1%）、50代（18.5%）、40代（18.5%）、20-30代（16.8%）

<授業・修行内容（仏教入門課程）>

- スクーリング（1日・4教科を受講）、レポート提出（3回）、体験修行（2泊3日×2回）他、任意参加修行有
- 授業料：98,000円（その他に機関誌購読料2,500円、参考図書代、交通費がかかります）

<願書提出～卒業までの流れ>

- 出願期間：2016年11月25日～翌3月25日（必着）
- 募集要項、願書はホームページからもダウンロードできます
- 入塾説明会：2017年2月25日（東京大学仏教青年会館）※予約不要
- 開講式：同4月21日（東京大学仏教青年会館）
- スクーリング：同5月27日（東京大学仏教青年会館）
- 修行①：A)4月22日～、B)5月3日～
- 修行②：A)6月9日～、B)6月16日～
- ※修行は、A・Bの2グループに分かれ、千葉県大多喜（①）および千葉県鹿野山（②）にて、2泊3日で行います
- 宗旨専門課程：同11月～翌3月
僧籍を得たい方、より深く学びたい方のみ
- 閉講式（修了証書授与）：2018年4月



上) 東京大学大学院・葦輪顕量教授によるスクーリング（日本仏教史）



左) 寺にて声明体験をする塾生たち

東京国際仏教塾 事務局からのメッセージ・・・塾長である光明寺住職・大洞龍明師が、60歳という人生の節目を機会に、仏教に基づいた人生を歩んでいくことをすすめる「還暦度度運動」を提唱し発足させた当塾は、来年、開塾30年を迎え、卒業生の得度者は累計670名以上にのぼります。グループごとの修行やレポート添削を通じ、初めて仏教に触れる方でも多くの知識が体得できます。

東京国際仏教塾 事務局（渋谷区代々木・03-5333-0027、荒川区町屋・03-3809-5930）<http://www.tibs.jp/>

本件に関するお問い合わせは下記へお願いします（画像データ等が入用な方もお気軽にご連絡ください）

<東京国際仏教塾広報代行（有限会社ベアーシステム）>

担当：和栗由美子（わぐり・ゆみこ）

東京都荒川区町屋1-19-9-604

（携帯：080-5083-1021）

電話：03-5855-1200 Fax：03-5855-1255

✉ yumiko.w@bearsystem.jp